

決済動向

— 平成 10 年 10 月 —

平成 10 年 12 月 10 日
信 用 機 構 室

1. 日本銀行における決済関連計数

10月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.2万件（前年比+2.4%）、金額ベースでは179.3兆円（前年比+3.8%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は163.0兆円（前年比+2.8%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は8.3兆円（前年比-2.4%）となった。

10月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで5.3千件（前年比-0.7%）、金額ベースで18.2兆円（前年比+12.0%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで3.2千件（前年比+1.8%）、金額ベースで18.7兆円（前年比+16.0%）となった。

10月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで141.8万件（前年比+2.4%）、金額ベースで5.9兆円（前年比+8.3%）となった。

10月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.7兆円（前年比-6.1%）、支払高7.4兆円（前年比-4.8%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、10月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは29.7万枚（前年比-21.3%）、金額ベースでは3.6兆円（前

年比-16.4%）となった。

10月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは403.9万件（前年比-1.0%）、金額ベースでは8.2兆円（前年比-5.3%）となった。

10月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.7万件（前年比+11.8%）、金額ベースでは46.6兆円（前年比+12.6%）となった。

3. その他

10月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は5.9万契約（前年比-43.9%）、月末の建玉数量は163.7万契約（前年比-10.4%）となった。

9月、10月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、それぞれ276.3万件（前年比+10.3%）、297.6万件（前年比+9.6%）となった。